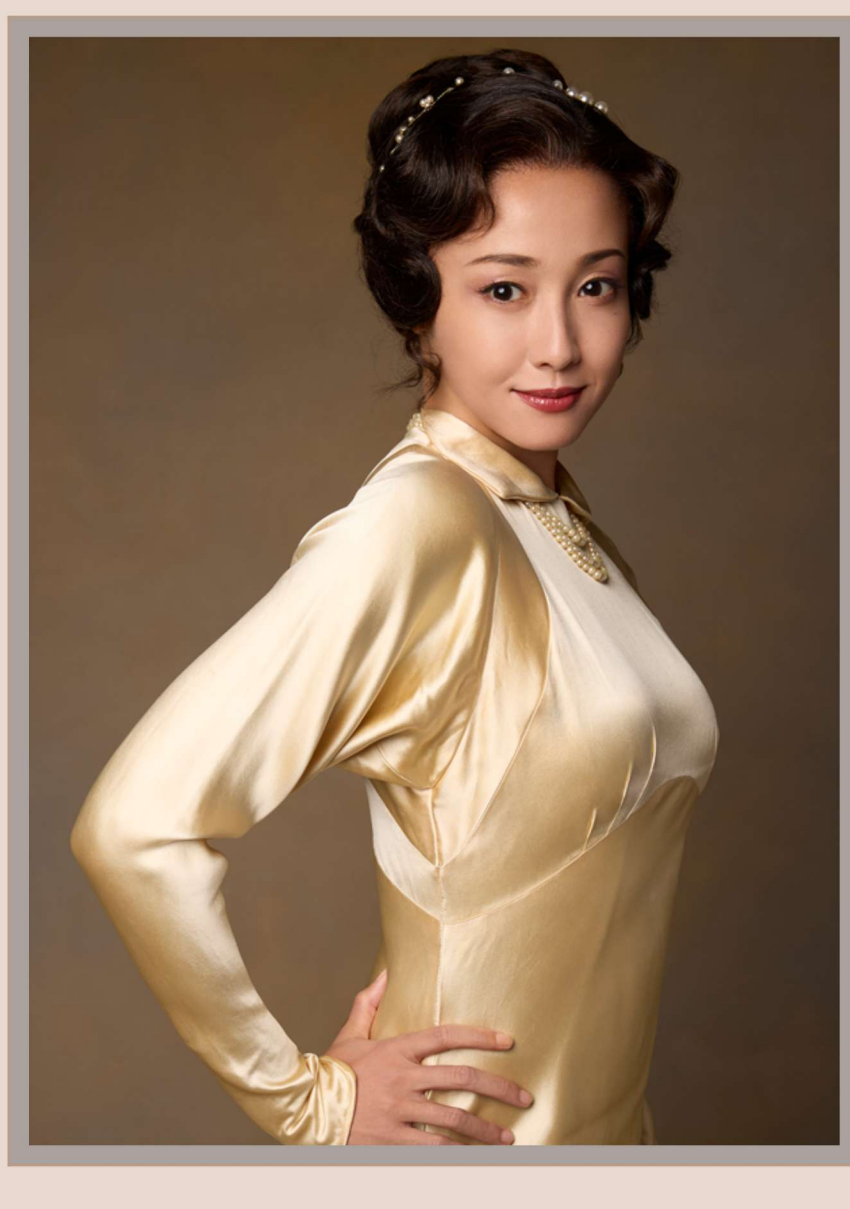


CAST



沢尻エリカ

Erika Sawajiri

イライザ・ドゥーリトル 役

ロンドンのコヴェントガーデンに住む花売り娘。
激しいコックニー（ロンドンの労働者階級）訛りでしゃべる。激しい訛りはあるものの、逞しくて地頭の良い女性。夢は自分の花屋を出すこと。

* * * * *



六角精児

Seiji Rokkaku

ヒギンス教授 役

音声学で様々な訛り、発音を聞き分ける。
コックニー訛りの花売り娘、イライザを公爵夫人に仕立て上げる計画を思いつき、言葉遣いや立ち居振る舞いを完璧に矯正し訓練する。

* * * * *



橋本良亮

Ryosuke Hashimoto

フレディ・エインズフォードヒル 役

上流階級家庭の長男だが、女系家族の中で押され気味。
コヴェントガーデンで偶然イライザと出会い、その後、ミセス・ヒギンス邸でイライザと再会する。



清水葉月

Hazuki Shimizu

クララ・エインズフォードヒル 役

フレディの姉。社交界に馴染んでいて明るい自信家。
上流階級でありながらも時代の変化を感じている。

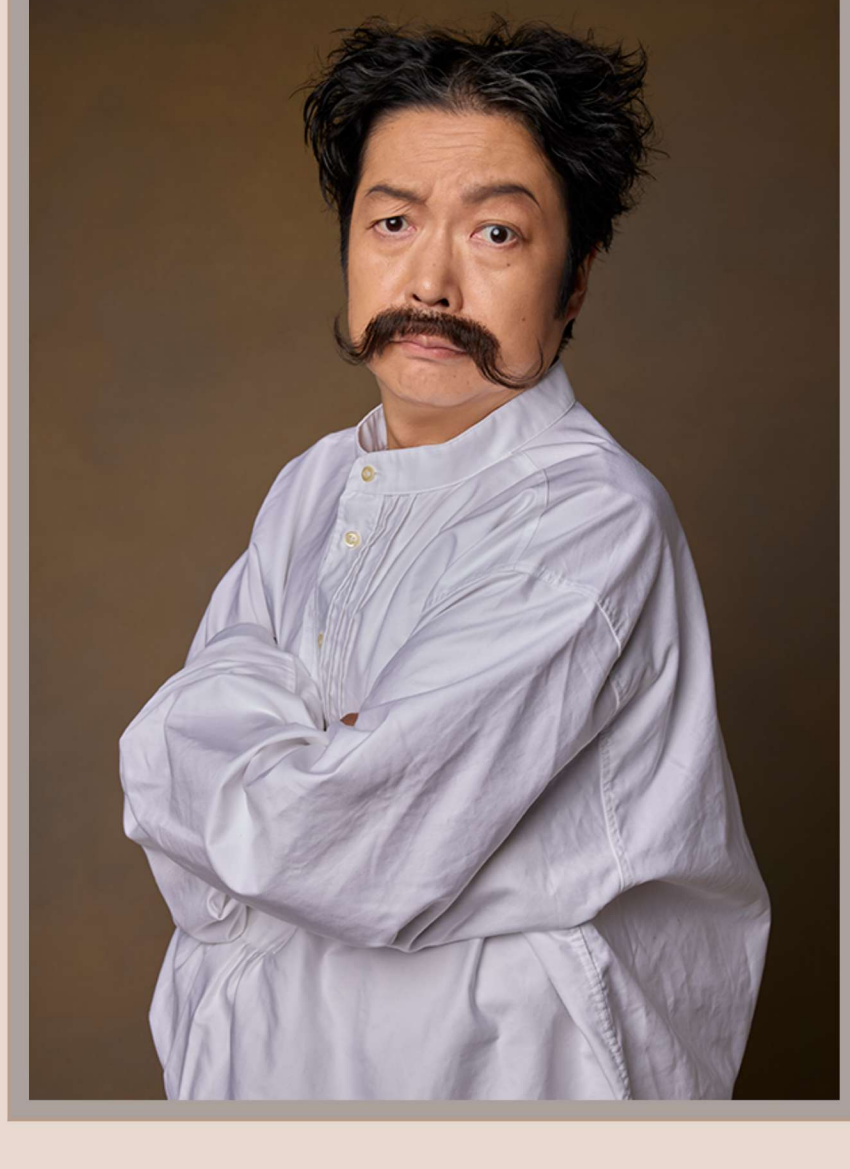


玉置孝匡

Takamasa Tamaki

アルフレッド・ドゥーリトル 役

イライザの父親で飲んだくれ。労働階級者。
イライザをだしに金をせびるうとしたり、飲みに出ようとしていたりするが、自由に生きている。



市川しんぺー

Shinpei Ichikawa

ネボマック 役

ヒギンス教授の音声学の教え子で通訳。
32ヶ国語話せると豪語し、社交場の通訳として生きている。

* * * * *



池谷のぶえ

Nobue Iketani

ミセス・ピアース 役

ヒギンス家の家政婦。自己中心的なヒギンスの世話を焼く。
ヒギンス家にとって重要なしっかり者でバワフルな女性。



小島 聖

Hijiri Kojima

ミセス・エインズフォードヒル 役

フレディの母親。
上流階級の資産家だが、内心では資産の逼迫を気にしている。



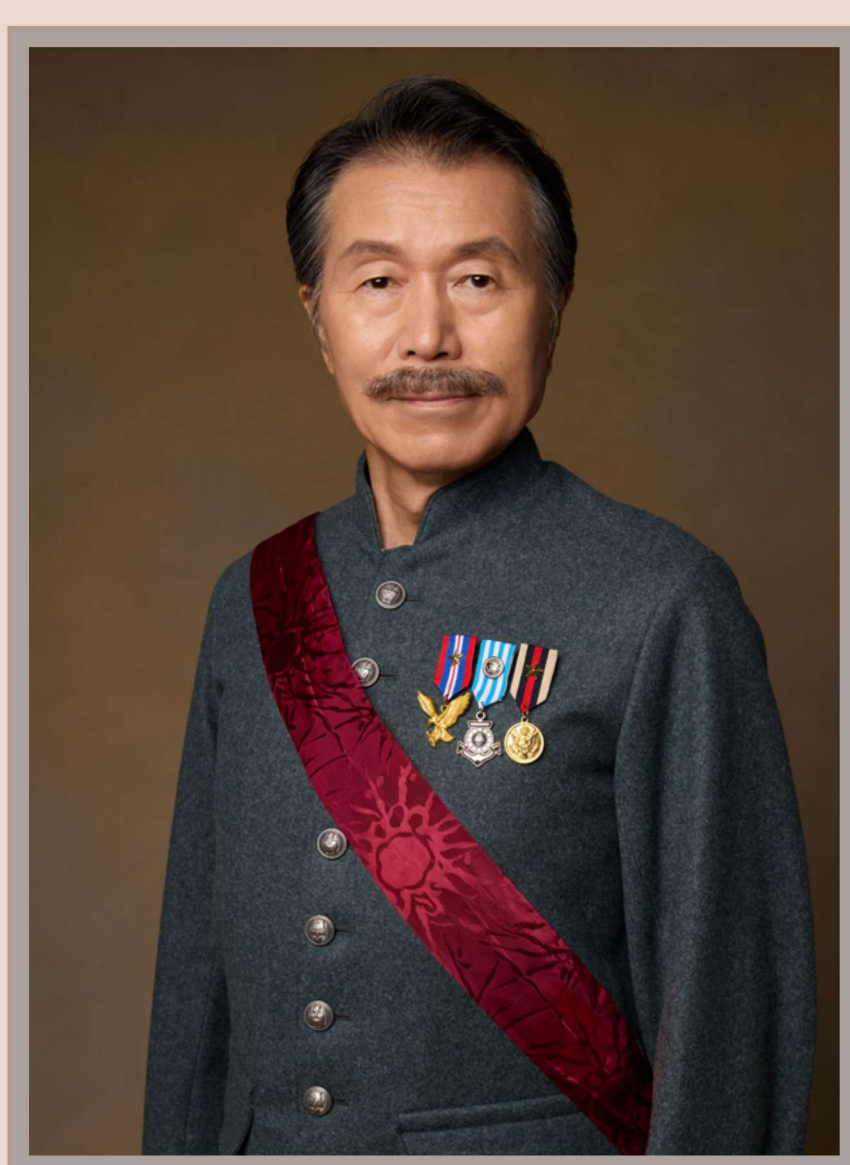
春風ひとみ

Hitomi Harukaze

ミセス・ヒギンス 役

ヒギンス教授の母親。息子が結婚もせず研究に没頭することを心配する。
イライザの実証実験が始まったことを知り、この成り行きを見守る。

* * * * *



平田 満

Mitsuru Hirata

ピカリング大佐 役

退役軍人でインドの方言の専門家。
ヒギンスとイライザを引き合わせるキーパーソンであり、ヒギンス教授の計画に協力する。

* * * * *

渡辺慎平 松谷翔一朗 ウラシマ 根橋そら 恩田晴菜 小山ういる

MUSICIAN

CL./Fl./A.Sax. : 土井徳浩 (大阪公演: 鈴木直樹)

Vn. : 定村史朗

Acc. : 藤野由佳

Dr./Perc. : 和田 啓

STAFF

作: ジョージ・バーナード・ショー

演出: ニコラス・バーター

翻訳: 高田曜子

上演台本: 須貝 英

美術・衣裳: パメラ・ハワード

音楽: 和田 啓

照明: 吉枝康幸

音響: 大木裕介

ヘアメイク: 河村陽子

ステージング: 橋本和也 (梅棒)

美術・衣裳アシスタント: ジェシカ・ジイ

美術助手: 土田しほり

衣裳助手: 永井省伍

通訳: 時田曜子

演出助手: 山崎総司

舞台監督: 幸光順平

プロダクションマネージャー: 高田雅士

宣伝美術: 榎本太郎

宣伝写真: 森崎恵美子

宣伝衣裳: 森 保夫

宣伝ヘアメイク: 河村陽子

宣伝フラワーデザイン: 宇田陽子

宣伝美術進行: アブル

宣伝: 池永聡子 (エイベックス・ライヴ・クリエイティヴ)

内田 蓮 (エイベックス・エンタテインメント)

フューチャーPR&Media

票券: 河野英明/柴田可奈子

アシスタントプロデューサー: 池永聡子/稲毛明子

プロデューサー: 三浦沙奈弓

企画製作: エイベックス・ライヴ・クリエイティヴ

チケット一般発売

≫ 詳細・お申し込みはこちら

『ピクマリオン-PYGMA LION-』
掲載されている全てのコンテンツについて管理者の承諾を得ず、無断で複製・転送することは固く禁じます。
copyright © 2025. All Rights Reserved.